



ALUMNI

－ アラムナイ －

都立墨田工科高校
学友会(同窓会)
略称「学友会」
事務局 発行

東京都立墨田工科高等学校 学友会(同窓会)

〒135-0004 東京都江東区森下 5-1-7

TEL 03-3631-4928 FAX 03-3846-6683

※危ぶまれる学友会の存続

第 30 期評議員会低調に終わる！！

◆出席者わずか 6 名

第 30 期評議員会が令和 6 年 10 月 17 日母校会議室にて行われました。

出席者は運営理事を務める評議員を除けばわずか 1 名という寂しい結果でした。

この結果は前期(29 期)も同様です。

こうした状況から会議では学友会の存亡についての議論に終始しました。

◆最優先課題 ⇒⇒⇒ 学友会の存続

※継続は力・・・更なる継続は宝・・・永遠の継続は歴史！！

近年における少子化や情報伝達方式などの大きな社会状況の変化に伴い工科(業)高校そのものの存在、とりわけ定時制の存在は危ういものがあります。昨年の 8 月には蔵前工科など 6 校の都立高校の募集停止が報じられ、評議員会においてもこの件が大きな話題となりました。

このような状況を踏まえ、学友会の存在そのものに大きな意義があるので、当面は存続を目標に活動を進めようとの意思統一をしました。

そのためには、何よりも会員の皆様の関心と積極的な参加が不可欠です。

評議員会の会議内容は学校の公式ホームページにも掲載しております。是非ご確認ください。



母校正面 輝く伝統 創立 124 年(1900 年(明治 33 年)開校)



新しい年に思うこと

都立墨田工科高等学校学友会(同窓会)

会 長 黒 河 志 光

(昭和40年機械科1組卒)

学友会の皆様、如何がお過ごしでしょうか？

コロナが終息したかと思いきやいまだくすぶっており、さらにインフル、あるいは新たな感染症の拡大も懸念されている現状です。

学友会の諸氏も高齢化して体力が落ちている現状と思いますので、お互いに気を付けましょう。

一方、アメリカ次期大統領が米国第一との政策を掲げるトランプ氏に決まり、世界経済が大きく変わろうとしております。

さらに世界の各地で戦争が起きており、弱肉強食の世界が拡大し対立が深まって来ていると思います。再び世界大戦が繰り返されないとはい切れる現状ではないと心配致しています。

加えて、AIの発達が軍事面でも多用されており、AIによる判断での核戦争の可能性も否定出来ない状態になりつつあるのではないかと心配は尽きません。

核戦争が起きれば人類そのものが滅亡に近い状態になると誰もが思っていると思いますが、核保有国どうしの意地の張り合いが続く限り、その危機は払しょくできないでしょう。

他人、他国、宗教の違いをお互いに認め合う事が大事と思いますが、国連も何も出来ずに見ている状態と感じます。

国内では諸問題で国会が揉めていますが、世界大戦が起きない様な働きを最優先課題として世界のまとめ役となるように、与党、野党一丸となって世界中に働き掛けて欲しいと思います。

さて足元の学友会ですが、新規会員も減少し、役員の高齢化に伴い存続の危機に有ります。墨工定時制は何とか廃校を免れています。時間の問題かと危機感を強めています。

前号でもお伝えしておりますが、今後の学友会の有り方に関し会員諸氏のご意見を承りたく、ここをお願いする次第です。

私事ではございますが、今年は私が会社を設立し50周年となります。振り返ってみた時、ここに来るまでどれだけ多くの方々に助けられて来たか、その中には墨工同窓生も多々含まれます。墨工に学んで良かったと再認識する次第です。

昨年大村智先生から頂いた著書【まわり道を生きる言葉】の中で最も大切にされている「一期一会」、これが今までの私を支えてくれた大きな基とあらためて感じる今日この頃です。

令和7年1月吉日

大村智

まわり道を
生きる言葉



80歳で
ノーベル賞を受賞！
日本エッセイスト・クラブ会長による知的生産術
繰り返し何度も読みたい
座右の言葉の集大成



学友会に寄せて

東京都立墨田工科高等学校
第 27 代学校長 嶋村 晃

学友会の皆様、日頃より定時制の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

本校は、明治 33 年 2 月(1900 年)に東京府職工学校として開校し、明治 35 年 4 月に付属工業補習夜学校が開校しました。これが現在の定時制の始まりとなります。

その後、幾度となく都政施行や新学校教育法施行により改称され、東京都立墨田工業高等学校となったのは昭和 25 年(1950)1 月です。そして令和 5 年 4 月に現在の墨田工科高等学校と改称されました。

現在、東京都は Society5.0 に伴う科学技術の変化に対応できるように大きな工業高校改革を行っています。その一つとして、ものづくりの「工学」と論理的に事象を研究する「科学」を融合させた教育活動を実践し、将来の技術者を育成するために昨年度から都内の工業高校は「工科高校」と改称されました。時代の流れとともに工業技術が大きく変化していくため、実習内容にも最新技術を取り入れるなど工夫が必要となります。これからの工業高校に期待されています。

さて、124 年の歴史を持つ本校は、多くの技術者、ものづくりの精神を持った人材を輩出してきました。その中でも定時制課程は、働きながら学ぶ人々に学びの場を提供し続けています。在籍中は、同窓会の皆様も各々の目標や夢に向かって仕事と学業を両立させながら日々の生活を送ってきたと思います。定時制の学びは決して楽なものではなく、仕事で疲れ切った体に鞭打って、授業に臨むことは大変なことです。努力と忍耐力が自然に身に付き卒業後は、それぞれの分野で力を発揮されてきたことでしょう。定時制の強さと誇りと言ってもいいと思います。

また最近では、学習するスタイルが多様化してきています。定時制や通信制、昼夜間 3 部制、エンカレッジスクール、チャレンジスクールといった自分の学び方や生活スタイルに合わせて選択できる学校が増えてきました。どのような学校に行っても学ぶことには変わりはありません。学習に取り組んでいる生徒たちを見ていると非常に真面目で真剣に取り組んでいる姿が多いと感じます。また仲間たちと教室に集い過ごす時間、一緒に給食を食べている時間など共有する時間が多ければ多いほどお互いの心がつながり合い、分かち合っているようにも感じます。共に学び合った仲間たちとの関係は、卒業後も色あせることなく人生の支えとなっていくと思います。

私たちの周りには「もの」が溢れています。その「もの」を考え作っているのは技術者たちです。「もの」があるから私たちは便利で幸せな生活を過ごすことができていると思います。時代は大きく変わりつつあり、技術革新が進み、AI の発達などで時代が変化しても「ものづくり」の基本となる精神は変わりません。

墨工の校訓である「自治、勤労、敬愛」が、そのものであり墨工の精神であると思います。

学友会は、そうした精神を再確認し、次の世代へと繋げていく大切な場となってほしいと思います。

今後とも定時制の教育活動の発展のため、引き続きご支援をお願いいたします。



【学友会活動報告】

【運営体制】

◆第30期 黒河会長続投 運営理事 第29期体制を継続！！

第30期評議員会が令和6年10月17日開催されました。

第29期評議員会において学友会会則を変更し、総会の定期的な開催が難しいことから実質的には評議員会が学友会運営の「決定機関」になりました。

そのため、学友会の決定機関となった重要な会議ではありましたが残念ながら低調な会議になってしまいました。第30期運営体制は以下の通りです。

学友会 第30期(2024.9.1～2025.8.31)運営体制

敬称略

会 長	黒河 志光(S40M1)	第12代名誉会長	嶋 村 晃
副会長・会計	町谷 芳郎(S34M1)	同 名誉会長代理	山 本 将 英
幹事長・事務局	根本 康雄(S36M1)		
会 計	石塚 敬一(S42M1)		
会計監事	平野 新作(S31E)	会計監事	佐藤 忠(S36M2)
* 運営理事			
松居 邦彦(S36M2)	林田 元宏(S36A)	渋谷 朋衛(S37E)	川野 一夫(S38E)
伊藤 榮(S40M1)	平田 実(S42M1)	戸田 明(S52A)	田中 洋(S55A)
田代 克美(H1M1)	横山 良太(H1E)	渡辺 正敏(H1E)	栗原 俊昌(H5A)
片山 勇(H19 総合)	阿部 里志(H25 総合)		
* 評議員 116名(機械(M)34名、電気(E)15名、建築(A)29名、総合38名)			

【第29～30期 活動報告】

コロナ禍を経て学校運営は平常に戻り、墨工祭などの行事も滞りなく行われました。しかし、工科(業)高校の生徒数減、とりわけ定時制は激減しており、令和7年度には“定時制6校の募集停止”の記事が大きな話題になりました。令和6年1月～令和7年1月中旬までの活動概要は以下の通りです。

1. 会議の開催

* 第29期 第1回理事会：令和6年7月19日(書面開催)

* 第30期 評議員会：令和6年10月17日 出席者6名

2. 新会員の入会

* 卒業生10名に入会のお誘いをしましたが残念ながら**入会者は「0名」**でした。

3. 広報誌「ALUMNI」40号の発行

令和6年2月、アラムナイ第40号を発行することができ、教職員・在校生、学友会評議員、特別会員(旧教職員)の一部の皆様にお送りしました。

全ての会員に送りたいのですが予算その他の事情で配布が難しい状況です。

しかし、母校のご支援をいただき第38・39号に引き続き第40号も母校の公式ホームページに全文を掲載させていただきました。

4. 母校との連携

行事、会議などについては6ページ【母校だより】に記載しました。

5. 区道 3140 号 “道路愛称命名” 活動 第5報**※残念・無念 … 申請却下！！**

* 区道 3140 号(墨工北側道路)の一部を「**ノーベル賞受賞者 大村智博士通り**」とする道路愛称を命名するよう江東区役所に要請して活動を続けてまいりました。

残念ながら令和6年1月16日開催された委員会で不採択となってしまいました。

不採択の理由は明らかにされませんでした、「道路愛称命名の要綱」には、生存する人命を付してはならないという規定があり、それがクリアできなかったこと及び地元の意見が集約できなかったことが理由であると想定しています。

* 令和6年3月6日、黒河会長、根本幹事長が「北里大学 大村智記念研究所」を訪問し、不採択の報告とお詫びをしました。

先生から「大勢の方々に迷惑をおかけした」とねぎらいの言葉をいただきました。

【学友会第29期 決算報告】**【1】 収入**

単位：円

事項	予算額	決算額	説明
前年度繰越金	1,178,810	1,178,810	前年比△103,897
入会金	0	0	入会者 0 名
その他	20,006	49,046	120 年記念 DVD 収入ほか
収入合計	1,198,816	1,227,856	

【2】 支出

事項	予算額	決算額	説明
活動費	150,000	67,695	アラムナイ発行等を含む
通信費等	110,000	42,324	広報費を含む
会議費等	80,000	18,207	事務費等を含む
その他	30,000	6,880	
支出合計	370,000	135,106	
次年度繰越金	828,816	1,092,750	
総合計	1,198,816	1,227,856	

【学友会第30期 活動計画】

第30期(令和6年9月～令和7年8月)の活動は可能な限り第29期を継続することとします。

◆学友会第30期 予算計画**【1】 収入**

事項	予算額	説明
前年度繰越金	1,092,750	
入会金	0	
学友会協賛金	0	
雑収入	10	利子等
収入合計	1,092,760	

【2】 支出

事項	予算額	説明
活動費	50,000	
通信費等	50,000	広報費含む
会議費	15,000	
事務費等	20,000	
その他	20,000	渉外費等
支出合計	155,000	

* 次年度繰越金 937,760 円

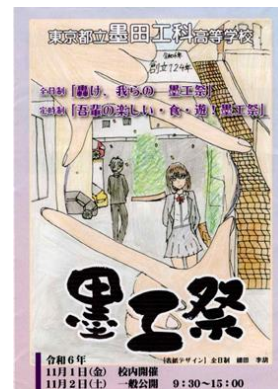
【母校だより】

◆嶋村晃校長をお迎えしました！！

※令和6年4月1日付の異動で総合工科高校から着任しました。

学友会ご支援よろしくお願い致します。

◆墨工祭 悪天候にもかかわらずお客様でにぎわう！



11月2日、墨工祭が一般の参加者をお迎えして全日制・定時制合同で盛大に行われました。定時制ブースには各コースの作品が展示され盛況でした。

◆生徒・職員の状況(令和7年1月の2学年転入1名を含む)

学年	生徒数	主担任	教職員の構成 (敬称略)
1 学年	9名(女子0名)	太田先生	＊校長 嶋村 晃 ＊副校長 山本将英 ＊教諭：＊電気3名、機械、建築大工・自動車各2名 ＊国語・数学・英語・公民・保健体育・養護・理科各1名 計16名 ＊非常勤講師5名 ＊機械、建築・大工実習 助手各1名 ＊経営企画室 室長・事務職員等計10名
2 学年	5名(女子2名)	廣岡先生	
3 学年	4名(女子0名)	村中先生	
4 学年	7名(女子0名)	塩田先生	
総数	25名(女子2名)		

◆母校行事等

＊生徒関係

- ・令和5年度 卒業式 令和6年3月2日 卒業生 10名
- ・令和6年度 入学式 令和6年4月9日 新入生 9名
- ・令和6年度 墨工祭 令和6年11月2日
- ・令和6年度 卒業式 令和7年3月1日(予定) 卒業生 7名(予定)
- ・令和7年度 入学式 令和7年4月8日(予定)

＊学校運営協議会及び学校防災教育推進委員会

- ・学校運営協議会は、地域に根ざしたより良い学校運営の在り方を支援するために設けられている協議の場です。
- ・学校防災教育推進委員会は、地域と連帯した防災教育のあり方と生徒の自助の力と共助の心を育むための協議の場です。
- ・委員の構成は保護者代表、地元町会長、隣接の深川第7中校長、深川消防署森下出張所長、深川警察署スクールサポーターと学友会代表です。学友会からは会長、幹事長が選任されています。

- ① 令和5年度第3回 令和5年3月15日開催 会長、幹事長出席
- ② 令和6年度第1回 令和6年7月13日開催 会長、幹事長出席
- ③ 令和6年度第2回 令和6年12月20日開催 会長出席

◆教職員の異動

(敬称略)

転出(令和6年3月31日付け)	転入(令和6年4月1日付け)
・校長 古藤 一弘(蔵前工科高校) ・主任教諭 岡野 慎吾(工芸高校 定時制) ・教諭 鮫島 哲平(鷺宮高校 全日制) ・教諭 佐久間 渉(練馬工科高校) ・栄養士 桜庭 彩実(田無特別支援学校)	・校長 嶋村 晃(総合工科高校) ・主任教諭 山中 規生(工芸高校 定時制) ・教諭 村上 かおり(蒲田高校) ・教諭 横田 啓太(第一商業高校) ・栄養士 井上 千洋(葛飾区立道上小)
*退職 主任教諭 富山 健司	

☆退職並びに転出された皆様お世話になりました。有難うございました。

☆転入された皆様、学友会のご支援をよろしくお願いいたします。

◆墨工祭展示作品



機械コース作品



建築・大工コース作品

※紙面の都合上、電気コース・自動車コースの作品が掲載できません。お詫びします。

【トピックス】 ◆墨工の更なる発展を願う！！

昨年8月24日、名門蔵前工科を含む都立高校6校の定時制が次年度(平成7年度)から生徒募集を廃止するニュースに少なからずショックを受けた。我らの墨工も例外とは言えない状況なのである。

そんな折、偶然新宿駅西口イベント広場にて「建設系高校生作品コンペ」が開催されているのに遭遇した。我らの墨工も堂々参加していたのである。 「嬉しかったー・・・」



学校運営協議会においても生徒数の回帰が最大の課題であり、しばしばその対策が議論されている。

何よりも重要なことは、これから入学の可能性を有するお子様とご父兄の方々や関係者の理解と関心を高めることではないかと思っていたので、このイベントはことのほか刺激を受けた。

このような企画を学校・学友会などの関係者が連携して地道に続け、多くの方々の理解と興味を深めることができ、墨工の更なる発展に結び着けることができればと願っている。



《 墨 工・・・世界をリードする技術立国の礎！！ 》

【会員情報】

※ 報 理事 風間 道雄様(S35E)、会員 滝沢豊様(S34M) 永眠
長い間、ご活躍いただき有難うございました。ご冥福をお祈りいたします。

※連絡不可評議員 鈴木脩斗(R1G)さん、嶋宮響輝(R4G)さん

◆学友会(同窓会)の活動経過

平成 02 年 07 月 14 日	設立準備会発足(事務局:昭和 36 年定時制機械科卒 山口明男先生)
平成 08 年(1996年) 10 月 13 日	学友会設立 設立総会: 森下文化センターにて 出席者 153 名 初代会長倉前栄一氏を選出
平成 12 年(2000)年 10 月 28 日	学校創立 100 周年記念行事 記念式典:九段会館 記念祝賀会:ホテルグランドパレスにて開催 創立百年小史の発行 会員名簿の発行(学友会編纂)
平成 13 年 10 月 21 日	第 2 回総会開催 錦糸町ロッテ会館にて 参加者 46 名 会長倉前栄一氏再任
平成 15 年 10 月 21 日	昭和 20 年、21 年卒業生への 卒業証書授与を支援 授与式举行 12 名に授与
平成 18 年(2006)年 10 月 22 日	第 3 回総会開催(葛西臨海公園ホテルシーサイド江戸川) 第 2 代会長に黒河志光(40M1 卒)氏を選出 参加者 39 名
平成 22 年 10 月 23 日	学校創立 110 周年記念行事举行 ティアラ江東 学友会参加者 33 名
平成 23 年(2011)年 10 月 23 日	第4回総会開催(葛西臨海公園ホテルシーサイド江戸川) 黒河志光再任 参加者26名
平成 27 年(2015)年 10 月 6 日	元母校教諭大村智北里大学教授 ノーベル賞医学・生理学賞受賞 学友会 マスコミ取材を受ける
平成 28 年(2016)年 10 月 29 日	第5回総会開催(葛西臨海公園ホテルシーサイド江戸川) 黒河会長再任 参加者 54 名 ノーベル賞受賞者 元母校教諭大村智博士 懇親会 来席
平成 28 年 12 月 15 日	大村博士ノーベル賞受賞顕彰記念碑を母校に建立。除幕式举行 来賓多数参列
令和 2 年 3 月 11 日	卒業式举行。コロナ禍のため学友会は来賓の参列不可
令和 3 年 9 月	コロナ禍のため第 6 回総会を中止
令和 5 年 4 月 4 日	墨田工科高校に校名変更、第 1 回入学式举行(参列)
令和 4 年 4 月 22 日	学友会広報誌「アラムナイ」第 38 号学校公式ホームページに初めて掲載される
令和 5 年 10 月 20 日	第 29 期評議員会開催 「学友会会則」の変更(名称、総会の不定期開催など)
令和 6 年 3 月 2 日	墨田工科高校第 1 回卒業式参列 卒業生 10 名 学友会入会者 0 名
令和 6 年 4 月 9 日	墨田工科高校第2回入学式参列 新入生9名
令和 6 年 10 月 17 日	第 30 期評議員会開催 出席者 6 名

お《学友会支援のお願い》

※学友会運営資金をご援助いただける場合は下記に振り込みをお願い致します。

郵便振替 東京都立墨田**工業**高等学校学友会(同窓会) 番号 00130-4-779048

【編集後記】

第 41 号を皆様にお届けします。稚拙な内容ではありますが、会員の皆様に母校の様子や学友会の活動の一端をご理解いただきたいと願っております。皆様のご支援を心からお願いいたします。

学友会役員(評議員、運営理事)をお引受けいただける方は自薦・他薦大歓迎です。是非、事務局にご一報ください。